

Weekly Report



事務局: 460-0003

名古屋市中区錦1-13-19

名錦ビル7F

TEL: 052-211-3803

FAX: 052-211-2623

MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp

URL: http://www.mizuho-rc.jp/

創立: 1980年(昭和55年)1月10日

会長: 堀慎治

幹事: 田中宏

クラブ広報委員長: 櫛田篤弘

例会日: 毎週木曜日 PM12:30~

会場: ビルトシ名古屋

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度 国際ロータリーのテーマ

2021-22年度 奉仕しよう

名古屋瑞穂ロータリークラブ

会長のテーマ

「瑞穂ロータリークラブを理解し、

(SERVE TO CHANGE LIVES)

第1983回例会

～地域社会の経済発展月間・米山月間～
クラブテーマ:「熱田の杜・友愛・気品」

2021年10月28日(木) 晴 第15回

司会: 本多誠之会場委員長
齊唱: 「日も風も星も」
ゲスト: 米山奨学生 周軒さん

会長挨拶

皆さんこんにちは、10月24日は世界ポリオデーでしたが、その日は日本のゴルフ業界にとってとても嬉しい出来事がありました。松山英樹選手がPGAツアーのzozoチャンピオンシップで見事優勝しました。自身にとってはPGAツアー通算7勝目をあげました。松山選手は今年4月にメジャートーナメントの一つであるマスターズトーナメントでアジア人初の優勝をあげました。マスターズトーナメントのローラマと優勝の両方を成した人々はケリーミドルコフ、ジャックニクラウス、ベンクレンショー、タイガーウッズ、フィルミケルソン、セルヒオガルシアにぐる7人目の快挙でした。私もテレビ観戦していましたが最終日の8番ホールからはラララドキドキで最終18番ホールのティーショットでやっと落ち着いた感じでした。とともにくわんに松山選手には「優勝おめでとう」と賛辞を捧げたいと思います。瑞穂ロータリーの皆さんもゴルフをされる方々が多く普段の会話の中でもゴルフ談義に花を咲かせて見えると思いますが新入会員の皆さんもゴルフをやっている人これから始めようとしている方も共通の話題でコミュニケーションを持ってもらいクラブが益々活性化出来るようによろしくお願ひします。

堀慎治会長



米山奨学金授与

米山奨学生の周軒さんに、奨学金が授与されました。



幹事報告

田中 宏幹事

- 次週11月4日(木)13:40より、第5回理事会・第3回クラブアッセンブリーがありますので、関係各位の方はご参加お願いします。ヒルトン4F「桜の間」とご案内しましたが、「杉の間」へ変更となりました。
- 熱田RAC第1例会は11月3日(祝)10:00より、中部大学附属春日丘高等学校にて熱田RACとインターラクトクラブ合同例会予定です。担当は、鈴木実さんです。
- 次々週11月11日(木)定款により休会となります。
- 先週、メールボックスへ地区大会参加者、当日の案内を入れまし

たのでご確認下さい。名札については、当日配布します。集合場所は、本日詳細を入れました。よろしくお願ひします。

- 11月例会の出欠締切が本日10月28日(木)までとなっております。まだの方は、事務局までお知らせください。

出席報告

広瀬弘幸出席委員

会員71名 出席47名 (出席計算人数55名) 出席率 74.6%

ニコボックス

広瀬弘幸ニコボックス委員

- 9月20日は私の誕生日でした。10月29日は結婚記念日です。
近藤 雄亮さん
- 妻の誕生日に綺麗なお花をいただきました。ありがとうございました。
田中 宏さん
- 荘川フェスティバル参加の皆さん、おつかれさまでした。
堀 慎治さん
- 週末のゴルフが楽しみです。
内藤 晶文さん
- コロナも急速に減少しました。東京駅の回転寿司も今週は超満員。
森 裕之さん
- 卓話者の周軒(シュウケン)くんは現在愛知医科大学の大学院生で、慢性疼痛医学の研究をされています。
市岡 正蔵さん
- 周軒さん、卓話楽しみにしてます。
湯澤 信雄さん 今川 知也さん 鈴木 淑久さん

委員会・同好会報告

広報委員会: 櫛田篤弘委員長

2760地区オリジナルアプリが出来ました。皆様にぜひご登録をいただきたいので、チラシを入れてあります。wifiの繋がっている環境で、Appleストア・Google PayのQRコードから簡単にダウンロード出来ますので、ご登録よろしくおねがいします。

卓話

米山奨学生 周軒さん

私の故郷

皆さん、こんにちは。今日は私の故郷のいろいろを紹介していきたいと思います。よろしくお願ひします。今日の講演する内容は、自己紹介、故郷の地理、故郷の名所、故郷のグルメがあります。

私は周軒と申します。中国出身です。今は愛知医科大学の大学院生三年生です。私の専門は統合疼痛学で、痛みの実態解明と慢性疼痛の治療に関する研究に取り組んでいます。小さい頃から背が高かったので、バスケットボールが大好きです。

それでは、今日の本題に入りたいと思います。みなさん、ご存知の中国の都市を3つあげてみてください。多分北京上海広州などの大都市が思い浮かぶと思います。私の故郷甘肃省のことをあまり聞いたことがないのではないかと思います。甘肃省(かんしゅくじょう)は広大な中国のどこにあるのでしょうか。これは中国の地



図です。甘肃省は中国西北部の黄河上流域に位置し、昔は多くの民族と文化を結ぶシルクロードがここにあります。省都の蘭州市（らんしゅうし）が私の故郷です。現在の蘭州は工業が盛んな生き生きとした都市です。名古屋からの距離は約3600キロメートルで、名古屋から蘭州までは、上海で飛行機を乗り継ぐのが一般的です。合わせて約5時間程度かかります。中国は北京時間に統一されているため、日本と1時間の時差があります。

続いては甘肃省の特徴です。甘肃省は日本の形と似ているので、日本と比較し、より直感的に甘肃を理解できると思います。甘肃省はとても広く、日本の面積と同じくらいです。しかし、面積が広大な割には人口が少ないです。甘肃省の人口は日本の約五分の一です。甘肃省は山が多いです。平均標高は1,500メートル以上あります。そのため気温は低めです。現在の名古屋の1日の平均気温は約15度で、私の故郷蘭州では0度前後です。各家庭にはすでに暖房が入っています。甘肃省は中国内陸に位置するため、年間降水量も少なく、昨年の年間降水量は255ミリしかありませんでした。

蘭州はどのような都市なのか。蘭州市を衛星地図から見ると、蘭州は細長く延びる都市であることがわかります。それは、北と南の山に囲まれているからです。市街地は黄河に沿って20kmに渡ります。蘭州は一つの河とそれを挟む二つの山を持つ都市です。甘肃省の省都として政治・経済・文化・交通の中心地となっています。過去20年間で、蘭州は急速な発展を果たしました。蘭州市の雰囲気をもっと感じるために、次のビデオをご覧ください。

次は故郷の名所について、紹介させていただきます。黄河は蘭州市内を横断し、市の南と北を繋げるため、12の橋がかけられています。そのうち、中山橋（ちゅうざんばし）は最も古い鉄橋で、110年以上の歴史を持ちます。そのため、天下黄河第一の橋と呼ばれています。昔の中山橋は自動車も通ますが、現在は歩行者用に改造され、重要文化遺産として保護されています。先ほど述べたように、蘭州は一つの河とそれを挟む二つの山を持つ都市です。その二つの山は白塔山（はくとうざん）と五泉山（ごせんざん）です。白塔山は黄河の北岸に位置します。山頂に白塔寺というお寺があるので、白塔山公園と呼ばれています。塔の頂上から黄河と中山橋が見えます。五泉山は蘭州市の南に位置する2千年以上の歴史を持つ総合公園です。五泉山公園にはその名の通り澄んだ美味しい水が湧く泉が5つあります。山頂から蘭州市内を見渡すことができます。

それから、甘肃省の最も有名な観光地は歴史文化都市の敦煌（とんこう）です。敦煌は甘肃省の最西端に位置し、古代シルクロード沿いの重要な都市です。シルクロードは中国の西部地域、中央アジア、ヨーロッパを繋げています。鳴沙山（めいさざん）は敦煌の有名な観光地です。月牙泉（げつがせん）のそばにある砂山で、風が吹くと砂が鳴くような音を出すことで知られています。鳴沙山に囲まれた場所に月牙泉と呼ばれた泉があります。月牙は日本語で三日月の形を意味します。ここでは、砂漠と泉が共存し、砂漠の中のオアシスになりました。この泉は砂漠の中で2000年以上もの間、一度も枯れずに湧き続けています。莫高窟（ばっこうくつ）は甘肃省敦煌市にある歴史的・文化的価値が非常に高い仏教遺跡です。1987年に世界遺産に登録されました。4世紀から作り始め、約千年間掘り続けられました。私は3回もここに行ったことがあります。洞窟を保護するため、毎日10個しか開放されていませんので、毎回違う洞窟を見ることを楽しみにしています。洞窟の四壁に、宗教及び生活の様子の壁画が豊かに描かれています。壁画の雰囲気は言葉で表しにくいため、次の動画を通して、莫高窟の場面を体験してください。時間が経つにつれて砂漠化が進み、壁画が剥がれたり、割れたりすることがあり、数千年にわたって受け継がれてきた壁画が完全に消えてしまう可能性がありますので、もし皆さんが観覧に行きたいのでしたら、ぜひ早めに行ってください。

甘肃省には多くの観光名所があるだけでなく、数え切れないほどの美食と軽食があります。コロナの影響で私はもう2年以上故郷に帰っていなかったので、地元のグルメを思い出すたびに、故

郷への想いを増やさずにはいられません。これから、蘭州の有名なグルメを紹介していきたいと思います。甘肃省は回族という少数民族が多く生活するため、麺類と牛肉やラム肉を中心とした食生活が特徴的です。例えば、ラム肉の串焼きは私の大好物です。身が締まっているラム肉と大量のスパイスが絡み、ビールやワインがさらに美味しく感じられます。羊肉泡饅（ヤンロウパオモウ）、モウと言えるナンのようなパンをラム肉のスープに漬けて、モウを食べてからスープを味わいます。また、糖漬けにんにくと一緒に食べたら、羊肉泡モウの美味しさが倍増します。蘭州醸皮（ニヤンピー）は非常に人気のある料理です。お年寄りも若者もよく食べます。醸皮の原材料は小麦粉です。ラー油と黒酢を中心とした味付けで、さっぱりな味がします。蘭州白蘭瓜は蘭州産のメロンの中では一番有名です。甘肃省は朝と夜の温度差が大きいため、とっても甘い果物が実ります。このメロンは輸出商品として全国で食べられます。白蘭瓜は丸く、持ちやすい大きさで重さは約2kgしかありません。

皆さん蘭州牛肉麵を食べたことはありますか。これは私の故郷の一番有名なグルメです。蘭州牛肉麵とは前述の通り、中国の甘肃省蘭州市を発祥とする中国の代表的ラーメンの一つです。蘭州牛肉麵には「清、白、赤、緑、黄」の五つのスタンダードが特徴です。一清とはクリアな牛肉薬膳スープです。このスープは10種類以上のスパイスと牛骨が煮込まれています。二白は柔らかい大根のスライスのことです。三赤は手作りの香ばしいラー油です。けっこう辛いので、辛さに弱い方は控えめなラー油がおすすめです。四緑はパクチーと葉ニンニクのことです。五黄は黄色いこしのある手打ち麺です。蘭州牛肉麵の最大の魅力は、太さや形の異なる数種類の麺から選べることです。注文時に麺の種類の好みを伝えると、店員が目の前ですぐに麺を作ってくれます。私は子供の頃からずっと朝ごはんとして食べてきました。これは私が一番恋しい故郷のグルメです。

幸いなことにこんな美味しい蘭州牛肉麵は今日本でも食べられます。2017年8月、東京・神田神保町に「馬子禄（マーズルー）牛肉麵」が日本で初めて開店しました。馬子禄は蘭州で100年以上運営している、中国政府に認定された中華老舗ブランドです。日本店の店長は、大学時代に蘭州で食べた牛肉麵に魅力を引かれ、日本でも蘭州牛肉麵が食べられるように、蘭州の本店に何度も頼み込んでようやく修行が許可されました。その後、複雑な薬膳スパイズの組み合わせや手打ち麺の技術を教え込まれて、本場の蘭州牛肉麵を日本に持ち込みました。近年、日本国内で蘭州牛肉麵が人気になり、蘭州牛肉麵の専門店が増えました。今は、名古屋でも本格的な牛肉麵が食べられます。大須で牛百味という蘭州牛肉麵のお店を偶然見かけました。初めて食べたときは、本場的なスープに驚きました。店長と交流したところ、蘭州の加盟店だそうです。しかし、麺が手打ちではないところが非常に残念です。一度は蘭州牛肉麵を食べてみたい方におすすめです。

以上が私の故郷の紹介です。歴史、文化とグルメを満喫できる場所ですので、皆さん機会がありましたら、是非遊びに来てください。ご清聴ありがとうございました。

例会のご案内

■今週の卓話 11月4日(木)

テー マ：ロータリー財団プログラムについて
卓 話 者：地区資金推進委員会 副委員長
近藤 茂弘さん

■次週 11月11日(木) R規定により休会

■次々週行事 11月18日(木) ボジョレーヌーボ例会

時 間：17:00～19:00
場 所：ANAクラウンプラザホテル
グランコート名古屋